

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

プログラム番号	
教育形態	セミナー
プログラム名	JISQ15001 セミナー JISQ15001 要求事項解釈コース
主催者(団体)	一般財団法人 日本規格協会
協賛・後援	
開催日程	日本規格協会ホームページでご確認ください。
総時間	6 時間
開催場所	日本規格協会ホームページでご確認ください。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織内部において、個人情報保護を推進する立場(事務局など)にある方</li> <li>・JISQ15001 の内容を理解したい方</li> <li>・JISQ15001 の旧規格との差分のポイントを知りたい方</li> <li>・改正個人情報保護法と規格要求事項の差分を確認したい方</li> </ul>
定員	日本規格協会ホームページでご確認ください。
題目	
プログラム(次第)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第 1 章 実務から見た個人情報保護の課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護法 改正の背景とポイント</li> <li>・実務対応における重要な視点</li> </ul> </li> <li>■ 第 2 章 改正個人情報保護法と実務への影響 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人データに関する本人の権利への対応</li> <li>・データ利活用の際の施策</li> <li>・事業者責務の追加</li> <li>・データの越境移転ルールの整備</li> <li>・官民を通じた個人情報の取扱い</li> </ul> </li> <li>■ 第 3 章 JISQ15001 の逐条解説(改正個人情報保護法と照らして) <ul style="list-style-type: none"> <li>・JISQ15001 附属書 A の解説(2020 年改正個人情報保護法との差分も確認)</li> <li>・JISQ15001 規格本文を使った差分対応</li> </ul> </li> <li>■ 第 4 章 安全管理義務にどう対応するか <ul style="list-style-type: none"> <li>・JISQ15001 附属書 C とシナリオベースのリスク対策</li> </ul> </li> </ul>
内容	<p>本コースでは、パブリックコメント募集時の規格内容をふまえた上で、JISQ15001 の差分解説を行います。JISQ15001 と改正個人情報保護法のポイントの両方を解説いたします。</p> <p>また、双方を対照しながらその差分を確認することで、既に JISQ15001 を使って法対応を超えた対応を行ってきた事業者の方々が、現状とのギャップを見つけ出し、一早く適切な対応に向けて舵を切れるような内容となっています。</p>
プログラムの目標	JISQ15001の要求事項の理解および改正個人情報保護法との差分を理解すること
CPD点数	20 点
料金(税込)	<p>一般: ¥ 30,800 維持会員: ¥ 27,500</p> <p>※参加費は、テキスト・資料代を含んだ金額です。</p>

備考(問い合わせ先)	日本規格協会グループ 研修ユニット TEL:050-1742-6287
詳細URL	<a href="https://webdesk.jisa.or.jp/seminar/W12M1010/index/006/003/002">https://webdesk.jisa.or.jp/seminar/W12M1010/index/006/003/002</a>